

平成 30 年度区長会要望事項

回 答

小 牧 市

平成30年度小牧市区長会 要望事項一覧

番号	分類	題名	地区	担当課
特 別 要 望 (3件)				
1	新規	小牧駅前交番の設置について	小牧南	市民安全課
2	新規	自然災害等の緊急事態発生時における市民への情報伝達手段の拡充について	小牧南・小牧	危機管理課
3	新規	プラスチック製容器包装の収集回数の変更について	小牧南	ごみ政策課
一 般 要 望 《道 路 関 係》 (12件)				
4	新規	国道155号線の2車線化について	小牧南	道路課
5	新規	県道小牧春日井線(県道197号線)「弥生町」交差点の交通渋滞改善について	小牧	道路課
6	新規	市道犬山公園小牧線の街路樹の伐採について	味岡	みどり公園課
7	継続	県道小牧岩倉一宮線「南外山」交差点の交通渋滞改善について《H29年度要望番号51》	小牧南・北里	道路課 市民安全課
8	継続	都市計画道路一宮春日井線の早期事業着手について 《H29年度要望番号21》	巾下	道路課
9	継続	都市計画道路一宮舟津線の早期全通について 《H29年度要望番号26》	巾下	道路課
10	継続	国道155号線の延伸について 《H29年度要望番号42》	篠岡	道路課
11	継続	県道荒井大草線拡幅工事について 《H29年度要望番号43》	篠岡	道路課
12	継続	市道小牧東部中央線の整備について 《H29年度要望番号44》	篠岡	道路課
13	継続	県道明知小牧線の歩道整備について 《H29年度要望番号45》	篠岡	道路課
14	継続	生活道路の安全対策について 《H29年度要望番号65》	味岡・北里	道路課 市民安全課
15	継続	国道41号線の植栽管理について 《H29年度要望番号57》	北里	道路課

平成30年度小牧市区長会 要望事項一覧

番号	分類	題名	地区	担当課
一 般 要 望 《河 川 関 係》 (7件)				
16	新規	大山川内の雑木等除去について	小牧南・味岡	河川課
17	新規	外堀川改修工事の早期着工について	小牧	河川課
18	新規	原川の大型雑草類の除去について	味岡	河川課
19	新規	薬師川の堆積土砂、雑木の伐採除去について	味岡	河川課
20	新規	青木川の堤防嵩上げについて	北里	河川課
21	継続	境川・巾下川の浚渫について	《H29年度要望番号19》 巾下	河川課
22	継続	佐久間川の嵩上げについて	《H29年度要望番号39》 味岡	河川課
一 般 要 望 《そ の 他》 (20件)				
23	新規	救急医療情報共通シールの作成について	小牧南	地域包括ケア推進課
24	新規	ボランティアによるごみ拾い活動のごみの回収について	小牧南	ごみ政策課
25	新規	市職員によるごみの分別指導について	小牧南	ごみ政策課
26	新規	「地域助け合い交付金」の支給について	小牧南	協働推進課
27	新規	空き家対策について	小牧・北里	市民安全課
28	新規	パークアリーナ小牧の駐車場整備について	小牧	みどり公園課
29	新規	橋梁の耐震診断について	味岡	道路課 河川課
30	新規	町（字）界、小学校区、区界の横断的調整について	味岡	協働推進課

平成30年度小牧市区長会 要望事項一覧

番号	分類	題名	地区	担当課
31	新規	都市公園の禁煙化について	味岡	みどり公園課
32	新規	区長事務に必要な事務用品の購入費補助について	味岡	協働推進課
33	新規	公文書の文字の大きさ等について	味岡	協働推進課
34	新規	中島スポーツ広場の利用について	北里	スポーツ推進課
35	継続	騒音対策について	《H29年度要望番号24》 巾下	環境対策課
36	継続	区長に対する連絡事項のメールやLINEの活用について	《H29年度要望番号29》 味岡	協働推進課
37	継続	味岡駅駐輪場の拡大について	《H29年度要望番号30》 味岡	都市政策課
38	継続	集会施設へのAED設置について	《H29年度要望番号 5》 味岡	協働推進課
39	継続	桃花台中央公園への監視カメラの設置について	《H29年度要望番号46》 篠岡	みどり公園課
40	継続	桃花台交番の警察官常駐化について	《H29年度要望番号47》 篠岡	市民安全課
41	継続	野口、大山地区の安全な災害時避難場所の確保について	《H29年度要望番号48》 篠岡	危機管理課
42	継続	民家防音区域のエアコン設置費等補助について	《H29年度要望番号55》 北里	環境対策課

《H30年度》 全42項目 (新規23項目 継続19項目)

平成30年度区長会要望事項

No.	要望内容	回答	担当課
1	<p>小牧駅前交番の設置について</p> <p>小牧の中心市街地である小牧駅周辺には、現在、新図書館やこども未来館など新たな公共施設の整備が計画されており、日常的な小牧駅利用者や買物客に加えて、施設利用者の増加による新たな賑わいの創出が期待されている。</p> <p>市の玄関口でもある小牧駅には、現在、交番がない。</p> <p>小牧駅周辺は、夜間の人通りが少なく、駅構内に若者がたむろしている姿も見受けられ、通行人は心細い心境で足早に帰宅している。</p> <p>駅周辺は不特定多数の人が往来する場所でもあることから、安全、安心して利用できる環境整備は、駅前の活性化を図るうえで重要な要素であると考えられる。</p> <p>そこで、駅利用者をはじめ、今後、増加することが見込まれる夜間の買物客や新たな公共施設の利用者の安全と安心を確保するため、小牧駅周辺に小牧駅前交番を設置することを要望する。</p>	<p>特別要望事項として回答</p>	<p>市民安全課</p>
2	<p>自然災害等の緊急事態発生時における市民への情報伝達手段の拡充について</p> <p>昨今、異常気象によるゲリラ豪雨や大型台風の発生により小牧市においてもたびたび避難勧告等が発令されている。</p> <p>こうした自然災害発生時には、市民が自ら判断して対応することが必要となり、各自迅速に対応するためには、いち早く災害情報を市民に伝達することが重要であると考えます。</p> <p>市の災害情報伝達手段は、現在、防災情報メールの配信サービス、携帯電話会社によるエリアメール、市のホームページなどがあるが、いずれもインターネットや携帯電話、スマートフォンを利用した手段であり、利用するために登録手続きが必要であることなどから、こうした情報を利用できない市民（特に高齢者）も多い。</p> <p>こうした状況を踏まえ、できるだけ多くの市民に対し、いち早く情報を伝達するための手段として「防災行政無線」や「緊急告知防災ラジオ」など、誰でも簡単に利用できる災害発生時の情報伝達手段の導入について要望する。</p>	<p>特別要望事項として回答</p>	<p>危機管理課</p>

平成30年度区長会要望事項

No.	要望内容	回答	担当課
3	<p><u>プラスチック製容器包装の収集回数の変更について</u></p> <p>小牧市では、ごみの減量と資源の有効利用の観点からごみの分別化が進められてきた。ごみの分別化は、ごみ減量やリサイクルを推進するために必要なことであると理解しているが、集積場の維持管理を行う中では様々な支障をきたしている。</p> <p>例えば、プラスチック製容器包装は、現在、「資源」として週1回の収集が行われているが、日常生活の中で発生量が多く、「燃やすごみ」に比べて嵩があるため、十分なスペースが確保できない集積場で道路等にはみ出してしまいう状況が見受けられ、こうした地域では関係役員等が対応に苦慮している。</p> <p>一回の集積量を分散するために新しい集積場を設置することは現実的に難しい地域が多いため、プラスチック製容器包装の収集日を週1回から週2回に変更することを要望する。</p>	<p>特別要望事項として回答</p>	<p>ごみ政策課</p>

平成30年度区長会要望事項

No.	要望内容	回答	担当課
4	<p>国道155号線の2車線化について</p> <p>国道155号線は市内外の店舗や会社へ物資を運搬する主要道路で、「新町三丁目東」交差点から東へ「下末西」交差点までの区間が1車線となっており、特に「二重堀」交差点から「二重堀東」交差点の区間は毎日、渋滞が発生している状況であることから地元住民も困っているため、国、県への働きかけにより2車線化の実現を要望する。</p>	<p>要望にあります区間においては、都市計画道路として拡幅する計画ではありますが、片側を2車線にするものとはなっておりません。一般的な渋滞対策として、車線数の増加、代替路線の整備及び右折帯の整備などが挙げられますが、国道155号の渋滞対策として、代替路線となる都市計画道路北尾張中央道の整備を愛知県に進めていただいております。現在、小牧原交差点西側において、片側を2車線にする工事が行なわれております。</p> <p>本市としましては、この整備により周辺道路の大幅な渋滞緩和が図られるものと期待しているため、早期整備に向けた要望活動を毎年実施しており、今年度も8月27日に愛知県に対し要望してまいりました。</p>	道路課
5	<p>県道小牧春日井線（県道197号線）「弥生町」交差点の交通渋滞改善について</p> <p>県道小牧春日井線（県道197号線）の市役所周辺から「弥生町」交差点までの区間では、通勤時間帯（朝夕）にいつも渋滞が発生し、渋滞を回避するために生活道路内を通過する車両が多く、道路標識を無視して進入してくる車両も見かける。</p> <p>渋滞緩和策として、県道を拡幅して当該交差点に右折、直進、左折レーンを設置することを要望する。</p>	<p>県道小牧春日井線は、小牧市の中心市街地を東西に通過する幹線道路であり、国道41号との交差点において朝、夕の交通渋滞は慢性化している状況であります。</p> <p>本路線につきましては、現道を南側に拡幅し、国道41号の西側道路と線形を合わせる計画ではありますが、事業主体である愛知県からは、一部土地所有者のご理解が得られず、整備が進んでいないと聞いております。</p> <p>本市としましては、引き続き、愛知県に対して整備に向けた要望を続けてまいります。</p>	道路課
6	<p>市道犬山公園小牧線の街路樹の伐採について</p> <p>市道犬山公園小牧線に植樹されている街路樹（すずかけの木（プラタナス））は、成長が早く、葉の茂る時期には信号を見えにくくしていることもあり、剪定作業の際は交通規制により渋滞が発生する要因になっている。</p> <p>当該路線の街路樹（中高木）を順次、撤去し、交通の安全を図ることを要望する。</p>	<p>市道犬山公園小牧線に植樹したプラタナスは老木化などにより、倒木の恐れのある樹木については、日常管理の一環として伐採・撤去しております。</p> <p>また、落葉樹であるため沿線の市民から落葉の苦情もあることから、9月から剪定作業を行っております。</p> <p>春から夏の成長時期に信号交差点付近などで、交通安全の観点から信号機や標識の視認に障害がある場合は、順次剪定作業を行ってまいりたいと考えております。</p>	みどり公園課

平成30年度区長会要望事項

No.	要望内容	回答	担当課
7	<p>県道小牧岩倉一宮線「南外山」交差点の交通渋滞改善について《H29年度要望番号51》</p> <p>当該道路の交通渋滞改善についてはかねてより要望しているが、渋滞改善の対策として、下記2点について検討してもらいたい。</p> <p>①右折帯設置のための道路拡幅をする ②信号機の矢印信号化又は点灯時間の変更について検討する。</p>	<p>《道路課》 ご指摘の交差点については、右折帯がなく、渋滞が発生していることは十分に認識しております。右折帯の設置には、用地の取得をしなければならず、土地所有者の理解を得ることが必要となりますので、お地元の協力を得ながら、道路管理者である愛知県と調整を図ってまいります。</p> <p>《市民安全課》 信号機に関することは、警察の所管となります。 小牧警察署に確認しましたところ、道路改良（道路拡幅等）により右折帯の設置がなされた場合、「右折矢印」信号機の設置を検討することは可能との回答でした。 また、信号機の点灯時間の調整（延長）については、交通量や交通の流れ等の調査を実施した結果、県道名古屋犬山線や西進車両の交通量が多い現状を考慮すると西進方向の点灯時間を延長させることは新たな渋滞の発生が懸念させることから、現状での対応は困難との回答でありました。</p>	<p>道路課 市民安全課</p>
8	<p>都市計画道路一宮春日井線の早期事業着手について《H29年度要望番号21》</p> <p>本路線は、東は春日井市、西は岩倉市、一宮市とを結ぶ主要な幹線道路として計画されており、既に小牧市内では小木地内まで事業が完了し、岩倉市内では平成23年に名鉄犬山線の袴道橋が完成し、カネスエまで供用開始されている。しかしながら、舟津・三ツ淵の区間だけが全く手付かずの状態に放置されている。当地域は市内でも有数の物流施設を集積する地域であり、旧国道155号線の慢性的な渋滞緩和を図り、尾張北部地域の東西道路ネットワークの構築と物流の効率化を進める必要がある。</p> <p>したがって、当面は慢性的に交通渋滞の激しい旧国道155号線の渋滞緩和を図るためにも、矢戸川を挟んで、小牧市内の市道トラックターミナル1号線（西方面）までの整備について、小牧市と岩倉市が一体となって早期に着手されるよう、強く県に要望していただきたい。</p>	<p>都市計画道路一宮春日井線は、舟津地内から岩倉市八剣町地内に至る1.6km区間が未整備となっており、国道155号始め周辺道路では通勤時間帯などに慢性的な渋滞が発生している状況であります。愛知県の事業として早期整備を要望しておりますが、早期の事業化は非常に厳しい状況です。そこで、県、岩倉市、小牧市は、3者がそれぞれ役割分担しながら、暫定整備も含めた様々な整備手法の検討をすることが必要であるとの共通認識を持ち、3者で連携を図りながら、早期整備に取り組むこととしております。</p> <p>現在、本市としましては、岩倉市境において、まずは両市を繋ぐことが肝要であることから、市道トラックターミナル1号線から岩倉市境までの約120m区間の暫定整備に向けて愛知県、岩倉市と協議を重ねながら検討を進めております。</p>	<p>道路課</p>

平成30年度区長会要望事項

No.	要望内容	回答	担当課
9	<p>都市計画道路一宮舟津線の早期全通について 《H29年度要望番号26》</p> <p>都市計画道路一宮舟津線は、市道常普請三ツ淵線と交差後トラックターミナル方面へは未整備となっているにも拘らず、トラックターミナル地域への近道として利用されているため、中型・大型のトラック車両の通行が非常に多い。 当該交差点は、交通量が多いにも拘らず信号がないため、交差する市道が曲線で見通しが悪いことも重なり、強引な進入により事故が多発している。 都市計画道路一宮舟津線の早期全通を要望するが、全通までの間、車両の安全な通行を確保するために当該交差点に信号機の設置を要望する。</p>	<p>《道路課》 道路の整備につきましては、関係者との連携を密にし、事業進捗に鋭意努力してまいります。</p> <p>《市民安全課》 横断歩道や信号機の設置については、警察が所管しております。小牧警察署に確認したところ、都市計画道路一宮舟津線の全通に先行して横断歩道・信号機を設置することについては、横断歩道の待機場所になるであろう箇所が店舗などの駐車場に面していること、開通していない南側道路をどのように取り扱うかなどの問題があり、現状では困難であるとの回答がありました。</p>	<p>道路課 市民安全課</p>
10	<p>国道155号線の延伸について《H29年度要望番号42》</p> <p>当該箇所は、国道155号線と県道神屋味美線が交差して渋滞が激しくなる。 渋滞緩和策として、国道155号線を企業（フジワラ工業）南側より東（国道19号線）に向けて延伸することを要望する。</p>	<p>要望箇所につきましては、春日井市内となりますが、沿線市町で構成される北尾張中央道整備促進期成同盟会の活動を通じて、国及び県に対して、事業化に向けた要望を続けてまいります。</p>	<p>道路課</p>
11	<p>県道荒井大草線拡幅工事について《H29年度要望番号43》</p> <p>大草交差点の改良工事を引き続き、東側への拡幅工事を要望する。一部、歩道のない箇所もあり、高校生の自転車通学が大変危険であるので、歩道だけでも暫定的に設置することを要望する。</p>	<p>本路線については、平成25年度に一部用地買収を行い、その区間について、平成26年度に暫定歩道整備を行い、平成27年3月に完了しております。 また、大草交差点以東の都市計画道路の整備については、道路の用地取得が困難となり、休止状態であると県より聞いております。</p>	<p>道路課</p>
12	<p>市道小牧東部中央線の整備について《H29年度要望番号44》</p> <p>東部地区計画により工業団地ができ、車両の往来が多くなった。農道を走り抜ける車両も多く危険を感じている。 市道小牧東部中央線の整備促進を要望する。</p>	<p>本路線は平成8年度より整備をはじめ、平成21年度までで延長約1,200メートルを完了し、現在の状況となっております。 さらに南側の約1,400メートルについては、現在のところ整備をする予定はありませんが、現道の交通安全対策は、区からの工事申請で対応したいと考えております。</p>	<p>道路課</p>

平成30年度区長会要望事項

No.	要望内容	回答	担当課
13	<p>県道明知小牧線の歩道整備について《H29年度要望番号45》</p> <p>県道本庄花長線交差点より東の県道明智小牧線は、丘陵地のすそを蛇行している幅員の狭い道路であるにも関わらず交通量は大変多い。池之内・林・野口・大山の4区は同じように、この道路に部落が分断されているが、歩道整備がされておらず、大変危険な状態である。本件道路の歩道整備が放置されているのは、少し離れたところで計画道路があるとのことだが、何十年経ってもできないものを楯にし、整備する気配もみせず、4区の沿道住民を危険に晒していることは理解できない。</p> <p>また、市道野口大草線については整備が進んできているが、未だ歩行者および自転車に危険な箇所がある。</p> <p>そこで、明智小牧線の計画的な歩道整備を強く要望する。</p>	<p>本庄西交差点から池之内交差点間においては、現道に並行する形で都市計画道路江南池之内線が計画されており、現道の効果的な渋滞対策として、本計画道路の整備が必要であると考えております。</p> <p>本計画道路の早期事業化については、過去より愛知県に対し要望しており、今年度も8月27日に要望してまいりました。</p> <p>県からは、一部区間において、平成27年度より現地測量、道路設計を実施していると聞いておりますので、今後も早期事業化に向け、引き続き県に要望してまいります。</p>	道路課
14	<p>生活道路の安全対策について《H29年度要望番号65》</p> <p>近頃、通学路となっている住宅地内の生活道路を早いスピードで通行する車があり、非常に危険である。渋滞の抜け道として生活道路を通過する車は特にスピードが速く、子どもの通学時間（午前7時30分～午前8時頃）は特に危険である。中には一時停止箇所をきちんと停止しない車も見受けられる。</p> <p>住宅地内で通勤車等の抜け道となっている箇所について、安全対策（ハンプや一時停止線の設置、警察による取締りなど）の実施、強化を要望する。</p>	<p>《道路課》</p> <p>具体的な箇所等を工事申請にて対応していきたいと考えています。ハンプの設置については、効果の反面、通過時の振動など直近の家のご理解が必要となりますので、各所にあわせた対応が必要と考えています。</p> <p>《市民安全課》</p> <p>交通規制・取り締まりについては、警察の所管となりますので、小牧警察署に確認したところ下記とおりでした。</p> <p>・交通取締りについて</p> <p>生活道路は、道路幅員が狭く違反車両を停車させるスペース等の確保が困難であるため、多様な違反の取締りを行うことは困難であるが、通学路の通行禁止違反等可能な取締りの実施を検討しますとの回答でした。</p> <p>また、速度取締りについては、県警本部が導入した可搬式速度違反自動取締装置による取締りを検討しますとの回答でした。</p> <p>・交通規制について</p> <p>一時停止規制については、個別に地元から要望があれば、調査・検討をすることになります。</p> <p>なお、通行を制限するような交通規制については、当該地区を生活基盤とする地域住民の方が最も影響を受けるため、地域住民の方の総意のうえで、個別に地元から要望があれば、調査・検討をすることになりますとの回答でした。市といたしましても、引き続き小牧警察署と連携を図り、各季の交通安全運動を始め、ホームページや広報などを通じて、ドライバーのマナーの向上や交通事故防止に努めてまいります。</p>	道路課 市民安全課

平成30年度区長会要望事項

No.	要望内容	回答	担当課
15	<p>国道41号線の植栽管理について 《H29年度要望番号57》</p> <p>国道41号線の歩車道境界部分の植栽について、一部で植栽の枝が伸びて乗り入れ箇所の見通しを遮っているところや歩道に枝が伸びて歩行者の通行に支障となっている箇所が見受けられる。 樹高の高い植栽（高さ1m以上のもの）は、樹高を50～60cmのものに変更するなど乗り入れ箇所の視界が遮られないように対策を講ずるよう要望する。</p>	<p>道路管理者であります国道事務所に要望していきます。</p>	道路課
16	<p>大山川内の雑木等除去について</p> <p>昨今、ゲリラ的な大雨が頻繁に発生していることから水害対策としての河川管理は市民の生活安全上、大変、重要である。 河川内に雑木等が茂っている箇所が見受けられるが、大雨が発生した際に、こうした雑木が川の流れを阻害して川が氾濫するのではないかと不安である。 安全上、景観上の観点から河川内の雑木伐採を実施してほしい。</p> <p>[要望箇所] ①住友理工(株)付近<北外山、米野>、②日本碍子付近<二重堀></p>	<p>管理者である愛知県尾張建設事務所に要望したところ、下記のとおり回答がありました。</p> <p>現地を調査したところ、河川内に雑木が生えている箇所があり、流水阻害となっている箇所が見受けられました。限られた予算の中での対応となるため、緊急性の観点から優先順位の高い箇所について対応してまいります。</p>	河川課
17	<p>外堀川改修工事の早期着工について</p> <p>台風など大雨が発生した際に外堀川と中川の合流地点で川が氾濫する状況が見受けられる。 土嚢による浸水対策や児童遊園内への雨水貯留施設の設置などの対策がなされているが、平成29年7月に氾濫しており、外堀川の早期改修を強く要望する。</p> <p>[要望箇所] 中川との合流地点より川下</p>	<p>外堀川の改修につきましては、愛知県が施工しており、継続的に事業を進めていただいております。 平成17年度には外堀川が合流する一級河川大山川から一般国道15号下流部までの区間の改修が完了しました。上流部の東名高速道路北側までの区間につきましては、平成29年度末でおよそ64%の河川用地が確保できたと聞いております。又、改修工事は下流部より実施していただいております。平成29年度には市道二重堀中屋敷3号線に架かります地蔵橋の架替えが完了しました。今年度は市道中西浦3号線に架かる中西浦橋について、平成31年度以降の架替えに向けて詳細設計が実施されております。 小牧市としましても浸水被害軽減に向け、引き続き事業の早期完了を愛知県へ強く要望してまいります。</p>	河川課

平成30年度区長会要望事項

No.	要望内容	回答	担当課
18	<p>原川の大型雑草類の除去について</p> <p>原川の河床に大型の雑草や灌木類が茂っており、川の流れを阻害しているため、河床の雑草類を除去することを要望する。</p> <p>[要望箇所] 上町屋橋～藤塚橋付近</p>	<p>管理者である愛知県尾張建設事務所に要望したところ、下記のとおり回答がありました。</p> <p>現地を調査したところ、河川内に雑木が生えている箇所が局所的にあり、流水阻害となっている箇所が見受けられました。限られた予算の中での対応となるため、緊急性の観点から優先順位の高い箇所について対応してまいります。</p>	河川課
19	<p>薬師川の堆積土砂、雑木の伐採除去について</p> <p>近年、大雨等による増水時において越水が多発しており、住民の安全・安心を脅かしている。薬師川の流れを阻害する要因となっている堆積土砂の処分と雑木を早急に撤去することを要望する。</p> <p>[要望箇所] 犬山市境～木津用水の合流点付近</p>	<p>管理者である愛知県尾張建設事務所に要望したところ、下記のとおり回答がありました。</p> <p>薬師川については、昨年度、野中橋付近の浚渫を実施しました。今年度は、引き続き内田橋下流付近の浚渫を行う予定です。また、護岸上部に雑木が生えている箇所があるものの、流水阻害は軽微であると考えられますので、経過観察を行ってまいります。</p>	河川課
20	<p>青木川の堤防嵩上げについて</p> <p>藤島団地は東海豪雨の際に約230戸浸水の被害を受けており、近年の異常気象による豪雨の際には青木川の氾濫による浸水被害の発生に対して不安を感じている。 周辺住民の安全な生活のため、青木川の堤防を嵩上げすることを要望する。</p>	<p>青木川の護岸嵩上につきましては、東海豪雨に伴う藤島団地の被害を受けて巾下川の合流部から延長約150mの嵩上げを行いました。なお、この嵩上済み箇所を含め上流部の嵩上につきましては、平成31年度より測量を行い、調査したいと考えています。</p>	河川課
21	<p>境川・巾下川の浚渫について《H29年度要望番号19》</p> <p>川の氾濫を防ぐために河川内に堆積した土砂や葦などの雑草を除去することを要望する。</p> <p>[要望箇所] ①境川：境橋～境川二号橋付近 (葦や雑草が茂っており、川の流れを阻害している) ②巾下川：大口町との境界付近～巾下五号橋付近 (土石物が堆積して川の流れを阻害しており、ごみの堆積等による悪臭や害虫の発生源にもなっている)</p>	<p>管理者である愛知県尾張建設事務所に要望したところ、下記のとおり回答がありました。</p> <p>現地を調査したところ、境川につきましては、河床から葦などの雑草が生えておりますが、雑草が流水阻害になることはほとんどないと考えております。 また、巾下川につきましては、流水阻害となるような土砂の堆積は見受けられませんでした。</p>	河川課

平成30年度区長会要望事項

No.	要望内容	回答	担当課
22	<p>佐久間川の嵩上げについて 《H29年度要望番号39》</p> <p>久保区、久保一色中南区、岩崎区が接する新木津用水に合流する佐久間川は毎年、増水期に水が溢れそうになり気をもむことが多い。将来的には木津用水の川底が下げが実施されるものと聞いているが、住民から不安視する声が多くある。コンクリートブロック積みによる仮設対応でもよいので何か対策をしてほしい。当該箇所の佐久間川兩岸の嵩上げなど応急対応を要望する。</p>	<p>佐久間川の護岸嵩上につきましては、名古屋上水道より下流部区間において、今年度の測量設計で嵩上高及び工事区間について、地元区と協議した上で平成31年度から整備する予定であります。</p>	河川課
23	<p>救急医療情報共通シールの作成について</p> <p>今後、単身高齢者や高齢者のみ世帯の増加が見込まれる中で、こうした世帯における緊急事態発生時の備えとして、他自治体（例：春日井市）で実施されている「救命医療情報シール」を作成し、該当世帯への配布について要望する。</p>	<p>「緊急医療情報シール」、いわゆる『緊急キット』については、社会福祉協議会とともに、避難行動要支援者台帳の活用支援をする中で、地域住民と協議している事項であり、引き続き、関係部署及び機関とともに検討を進めてまいります。</p>	地域包括ケア推進課
24	<p>ボランティアによるごみ拾い活動のごみの回収について</p> <p>地域が実施するボランティアによるごみ収集活動について、現状は收拾したごみの回収に時間を要す場合があり、数日間、ごみが置かれた状況となると猫やカラスに荒らされることやボランティアとは関係のないごみが置かれてしまう状況があるため、対応に苦慮している。ボランティア活動当日のごみ収集を要望する。</p>	<p>いつも市内の美化活動にご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。</p> <p>現在、ボランティアにより収集していただいたごみ・資源につきましては、ごみを集積していただいている場所のそれぞれの収集日に家庭から排出されたものと合わせて収集しております。</p> <p>ボランティアによる清掃活動は、ほとんどが土日に行われていると考えております。燃やすごみにつきましては、週に2回ある収集日に収集をしており、最短で翌日、最長で4日後の収集となっております。</p> <p>当日収集を行うためには、収集体制の見直しが必要となり、多くの費用が必要となること、また土日は搬入先の施設が稼働していないことから当日に収集することが困難でありますので、ご理解のほどよろしくお願い致します。</p>	ごみ政策課

平成30年度区長会要望事項

No.	要望内容	回答	担当課
25	<p>市職員によるごみの分別指導について</p> <p>小牧市ではごみ分別が始まり10年以上経過して市民意識も少しずつ変わり、以前に比べれば集積場の状態もきれいになっている。しかし、分別方法が変更されるとしばらくは従前の分別方法でごみを出される方も少なくなく、地域ではこれらの対応に大変、苦慮している。市でも監視（パトロール）をされているが、集積場の数が多くすべての見回りができない状況ではないかと考えられることから市職員の方にも現場の状況を確認していただき、直接、地域の声を聞いていただき、市政に反映させてもらいたい。</p>	<p>ごみの分別につきましては、平成30年10月からも破碎ごみや草葉の排出方法を変更したことにより、区の役員様にはご苦労をおかけしていることと存じます。</p> <p>市におきましても、排出方法を変更した10月からの1か月間については、早朝よりごみ集積場に立ち、排出状況の確認、指導やごみを出しにきた市民の皆様等のご意見を伺いながら各種問題点の検討を行っているところであります。また、それ以外でも廃棄物適正処理指導員が地域ごとの可燃ごみの収集日にあわせてごみ集積場のパトロールをしており、リサイクルプラザ（直営）では破碎ごみの収集をする際に、あわせて市内の他の集積場も確認しています。ごみ政策課職員にあっても可能な限り現地に赴くよう心がけているところであります。</p> <p>各区におかれましても、ごみ集積場の管理で様々な取り組みをしていただいているところですが、不適正排出等の問題が発生しましたら、個々に対応させていただきたいと存じますので、今後とも引き続きご協力を賜りますようお願いいたします。</p>	ごみ政策課
26	<p>「地域助け合い交付金」の支給について</p> <p>市では、小学校区単位での地域協議会（以下、協議会という）の設立を推進し、協議会に対して「地域助け合い交付金」を支給している。</p> <p>現状として、地域づくりに関する事業が充実している区もある中で、協議会が未設立であることを理由に「地域助け合い交付金」が支給されないことは不公平であると感じている。</p> <p>自治会活動を円滑に行うためには、市の財政支援が必要であることから「地域助け合い交付金」の支給について各地域の活動状況等から判断するなど柔軟な対応を検討してほしい。</p>	<p>現在のところ、交付金の支給対象について見直しをする予定はありません。</p> <p>各区における地域づくり活動の実施状況は、地域の実情によって、異なっており、コミュニティ意識の希薄化により、以前よりも地域毎の活動状況に差があるものと認識しております。</p> <p>市では、こうした地域差のある各区の活動状況を鑑み、将来の地域コミュニティの在り方を見据えた小学校単位の「地域協議会」において、地域の課題解決に関する取り組みや地域のつながりを深めるための多様な取り組みが、全市的に展開されることを期待しており、こうした趣旨を踏まえ「地域助け合い交付金」を支給しておりますのでご理解いただきますようお願いいたします。</p>	協働推進課

平成30年度区長会要望事項

No.	要望内容	回答	担当課
27	<p>空き家対策について</p> <p>民有地の庭木や草が繁茂して道路等の敷地外へはみ出している光景をしばしば見る。庭木の剪定や除草は家主の責任ではあるが、その責任が果たされない場合は、行政による積極的な改善指導を実施してもらいたい。</p> <p>再三にわたる改善指導に所有者が応じられない場合は、行政が強制的に伐採を行う制度の確立を目指してもらいたい。</p> <p>例えば、市による街路樹管理業務に合わせて庭木等が敷地外へはみ出している箇所を確認して改善を求める通知を市から送付し、改善が進まない場合には、地権者の了解を得た上で敷地外にはみ出している植栽の伐採を行政と地域が協力して実施できる制度の確立が望まれる。</p> <p>以上を踏まえて、地元要請に基づく空き家（民有地）への行政指導の実施について要望する。</p>	<p>現在空き家について、連絡や相談を受けた後、現地を確認し、関係各課と連絡しながら市でできる対応を取らせていただいています。</p> <p>対応といたしましては、空き家の所有者を確認し、現在の状況をお知らせして、適切な管理を促す文書を送付しています。</p> <p>また、所有者や管理者との連絡が取れず、庭木等の繁茂により、道路の通行に支障をきたすものにおいては、緊急の対応措置として関係課と連携し、支障をきたしている部分の剪定をしております。</p> <p>今後、隣接する住宅への草木の繁茂や老朽化による建築物の飛散防止対応等も含め、空き家対策を推進していくため、学識経験者や不動産関係者、区長などを委員とする空家等対策協議会を設置し、空き家等の対策について検討をすすめる予定です。</p>	市民安全課
28	<p>パークアリーナ小牧の駐車場整備について</p> <p>パークアリーナ小牧は、市各種行事のほかプロのバスケットボールやバレーボールの試合も開催されることから年間を通して非常に多くの方が来場する施設である。来場者が多い時には駐車場が不足するため、周辺企業の駐車場を臨時駐車場として借用しており、小さな子どもがパークアリーナまで歩いて向かう状況も見受けられる。</p> <p>パークアリーナの北側、西側は道路や駐車場が整備されているが東側は全く整備されていない。</p> <p>今後、浅野外科西側に幅員9mの道路が計画されていることから、道路計画に合わせてパークアリーナ東側に駐車場を整備することを要する。</p>	<p>自動車を使用してパークアリーナ小牧を利用される方については、駐車場からパークアリーナ小牧までの区間に安全な歩行空間が確保されていることが重要であると考えております。</p> <p>合瀬川の東に駐車場を設置する場合、パークアリーナ小牧までの安全な歩行者空間が確保されていないことから、現時点では東側に駐車場を設置する考えはありません。</p> <p>大きな大会などの際に借りております周辺企業様の駐車場からパークアリーナ小牧までは、歩道が設けてある道路を通行することで安全が確保されています。将来的に合瀬川の東側でパークアリーナ小牧までの区間に歩行者の安全が確保された道路が完成した場合、利用者の状況などを調査し、駐車場の必要性について検討してまいりたいと考えております。</p>	みどり公園課
29	<p>橋梁の耐震診断について</p> <p>市内各所に設置されている橋梁について設置後の年数がかなり経過しているものも見受けられ、耐震性が確保されているのか不安であり、必要があれば耐震工事の実施を要望したい。</p>	<p>道路橋につきましては、5年に1度橋梁点検を実施し、結果を踏まえ修繕を実施しています。また、重要橋梁につきましては、耐震工事などの必要な修繕を順次実施しているところであります。</p>	道路課

平成30年度区長会要望事項

No.	要望内容	回答	担当課
30	<p>町（字）界、小学校区、区界の横断的調整について</p> <p>市では、小学校区単位での地域協議会やコミュニティスクールの取り組みを進めているが、現状として市内には町（字）界や小学校区と区（自治会）の範囲が複雑に入り組む地域があり、各種活動の調整等に手間と時間がかかり、苦慮している。</p> <p>町（字）界をベースとして、小学校区や区界の見直しを行い、自治会活動や学校活動を含むコミュニティ活動が円滑に進むよう調整を進めてほしい。</p>	<p>市としても、区界や町界、小学校区の不一致について整合性を図るためには、市民生活や多くの関係団体等への影響について慎重に検討しなければならないものと考えております。</p> <p>例えば、区界については、昔からの地縁的なつながりで形成されてきたものであることから、その見直しには関係する地域の方々の理解と合意形成が必要であり、行政主導で一方向的に押し付けるものではないと考えております。</p> <p>また、小学校区の設定は、地域のつながり等を考慮しながら児童の登下校時の安全確保を第一に地形や道路条件等を考慮して設定しており、区界と小学校区の不一致は、小学校区単位での地域づくりを進める上での一つの課題であると認識しております。</p> <p>よって本件については、地域協議会の設立などをきっかけとして、関係地域からの要望に基づいて、区をはじめとする地域の皆様や関係団体のご意見等を伺いながら、長期的な視点での調整が必要になると考えております。</p>	協働推進課
31	<p>都市公園の禁煙化について</p> <p>幼児や児童が遊ぶ公園内にタバコの吸殻が散乱している状況を見かけることがある。遊具周辺や砂場などでは、公園で遊ぶ子ども達が無意識の内に吸殻に触れてしまう恐れがあり、こうした不衛生な状況は安心して子どもを遊ばせることができない。</p> <p>都市公園での禁煙について、利用者に対するルールの周知徹底や都市公園における禁煙条例の制定について要望する。</p>	<p>小牧市都市公園条例第4条の【行為の禁止】では、「他の利用者に危険を及ぼす恐れのある行為をすること」と定めていることから、喫煙により、該当するケースが考えられますので、公園の日常管理をお願いしております関係区の了承が得られた場合、公園内での喫煙を禁止する看板（関係区と小牧市の連名）を設置することは可能であります。</p> <p>いずれにいたしましても、幼児や児童が安全に安心して遊ぶことができるよう、より良い公園管理に努めてまいります。</p>	みどり公園課
32	<p>区長事務に必要な事務用品の購入費補助について</p> <p>区長事務を行うにあたり、私用のパソコンやプリンターを使用している。これらの事務用品について、自治会の経費として支出しているものもあるが、私用と自治会活動の範疇を区別することが難しい部分もあり、区長がいくらか個人負担しているケースが考えられるため、こうした区長の個人負担を軽減するため区長事務に必要な事務用品の購入費に対する補助の検討することを要望する。</p>	<p>パソコンや携帯電話の普及等により、以前に比べて区長が個人的に負担する経費が増加していることは理解できますが、市では区長に対し、世帯数に応じた区長手当を年度末にお支払いしております。</p> <p>また、事務用品の使用について、私用と自治会活動を明確に線引きすることは難しいと考えておりますが、今後、現状について地区会長会等を通じ、ご意見を伺ってまいりたいと考えております。</p>	協働推進課

平成30年度区長会要望事項

No.	要望内容	回答	担当課
33	<p>公文書の文字の大きさ等について</p> <p>公文書（特に区長宛ての書類に関して）に記載される文字の書体（字体、大きさ、太さなど）が統一的であり、読みにくいため、例えば、行事案内であれば日時や場所については、大きな文字で記載するなどの対応を検討してほしい。</p>	<p>公文書の作成に関する事項は、小牧市公文例規程（昭和56年小牧市訓令第9号）に規定されており、公文書における文字の書体や大きさなどについても標準的な書式が定められています。</p> <p>しかしながら、軽易な連絡文書等については、文字の書体を変化させることも可能であり、伝達すべき事項がより正確に伝わるような文書の作成に努めるよう関係各課への周知について調整を進めてまいります。</p>	協働推進課
34	<p>中島スポーツ広場の利用について</p> <p>中島グラウンドのフェンス周りにごみが散乱している。グラウンド利用者がグラウンド整備と合わせてグラウンドフェンス周りのごみ拾いを実施するよう励行してほしい。</p>	<p>中島スポーツ広場は無料のスポーツ広場であり、常時管理人は置いていないことから、グラウンド利用者に限らず不特定の方が利用されており、ごみの不法投棄が散見される状況となっております。</p> <p>このため、不法投棄防止に向けた注意喚起を看板等を行うとともに、状況に応じて不法投棄のパトロールを行うなど、環境の維持に努めてまいります。</p> <p>また、あらためてグラウンド利用者にもグラウンド使用時にごみの持ち帰りを徹底していただけるようお願いしてまいります。</p>	スポーツ推進課
35	<p>騒音対策について《H29年度要望番号24》</p> <p>国道41号線沿いの地域では、国道を走る車両の騒音が高速道路の高架に跳ね返り増大し、睡眠被害なども出ていると聞く。また、巾下地区においても、県営名古屋空港発着の航空機や航空自衛隊の航空機の騒音によりテレビや電話の使用に支障が出るなど、日常生活に影響が出ている。</p> <p>国道の防音対策や放送受信料の助成、また県営名古屋空港離発着や航空自衛隊の航空機の飛行時間の制限などの対策を要望する。</p>	<p>国道41号から発生する自動車騒音については、騒音測定を平成29年度実施し、その測定結果を基に道路管理者である国に対し、騒音対策の実施に向けて働きかけました。</p> <p>今後も、定期的に騒音測定を実施し、その結果を基に国に働きかけてまいります。</p> <p>また、県営名古屋空港の運用時間は7時から22時までとされており、航空自衛隊の夜間訓練も必要最小限に止められています。</p> <p>市といたしましては、今年度、空港設置管理者の愛知県及び自衛隊機の運航を管理している航空自衛隊小牧基地に対し、周辺住民に配慮した運用、騒音対策等の周辺環境対策等について要望書を提出したところでありますので、ご理解をお願いします。</p>	環境対策課

平成30年度区長会要望事項

No.	要望内容	回答	担当課
36	<p>区長に対する連絡事項のメールやLINEの活用について 《H29年度要望番号29》</p> <p>区長あての郵便物が非常に多く、かなりの資源や通信費が嵩んでいるものと思われる。また、受け取る側も書類の整理に手間を要するため、希望者を対象にメールやLINEの活用を要望する。 LINEが利用できない方に対しては、郵便、電話、FAXを希望することができるようにする。</p>	<p>市役所各部署からの区長への郵便物につきましては、現在、効率化と区長への負担軽減を図るため、月3回の発送日に集約して郵送しています。</p> <p>要望のありましたLINEの活用につきましては、即時性に優れた伝達手段であり、グループ機能や既読機能があることなど利用者にとっても大変便利な面があることは承知しておりますが、LINEのアカウントが本名以外での登録も可能であるようなセキュリティ上の課題や、単純な事務連絡だけでなく、区長印等の押印や返信が必要となる書類も多いことなどの理由から、総合的に判断して、区長会連絡事務の手段としてLINEを活用することは現在のところ予定をしております。</p>	協働推進課
37	<p>味岡駅駐輪場の拡大について《H29年度要望番号30》</p> <p>名鉄味岡駅は通勤、通学での利用が多く、駐輪場に駅利用者の自転車がおさまらず通路部分にも自転車が停められているため、通路が狭くなり通行の支障になっている。 駐輪場の拡大及び放置自転車の処分により駐輪スペースを確保することを要望する。</p>	<p>味岡駅自転車等駐輪場につきましては、平成29年度より放置自転車の撤去回数を増やすとともに、平成30年度には駅前広場の一部を自転車等駐輪場スペースとして整備し、駐車スペースの拡大を実施しました。しかしながら、名鉄味岡駅利用者は増加傾向でありますので、今後も自転車等駐輪場の利用状況を注視しながら、さらなる自転車等駐輪場の増設を検討していきたいと考えております。</p> <p>なお、通行の支障となる部分については、カラーコーンを設置し駐輪禁止を啓発するとともに、通行の支障となる自転車については、シルバー人材センターへ委託し整理業務を実施しています。</p>	都市政策課
38	<p>集会施設へのAED設置について《H29年度要望番号5》</p> <p>会館、老人憩いの家などの地域の集会施設では、地域住民による会議やサロン活動など様々な活動が実施されている。 こうした会館利用者の突発的な事故に備え、利用頻度などによる設置基準を設け、AED購入、設置後の管理費用を勘案した補助金制度の設置を要望する。</p>	<p>集会施設へのAED設置につきましては、昨年度の区長会特別要望を受け、現在、設置費補助金の制度設計を行っている状況であります。</p> <p>したがって、補助金制度を創設次第、区長委嘱状交付式や集会施設維持管理説明会などの機会において、制度の案内をさせていただく予定でありますので、ご理解くださいますようお願いいたします。</p>	協働推進課
39	<p>桃花台中央公園への監視カメラの設置について 《H29年度要望番号46》</p> <p>夜間、青少年が公園内で花火や改造バイクを乗り回し住民の安寧を妨げている。交番に依頼しても、夜間のため取り締まり人員がおらず無法地帯となっている。 犯罪の抑止、検挙に有効と解されるため、監視カメラを公園の入口に設置することを要望する。</p>	<p>昨年度、回答した内容と同様になりますが、監視カメラの設置については、公園の駐車場での車上狙いや動物の窃盗事件が多発した場所に設置した経緯がありますが、公園には遊びに来られる方が大半であり、カメラの設置に対してはプライバシーの問題など、一般の利用者の理解が必要不可欠であります。</p> <p>しかしながら、監視カメラの設置に関しては、犯罪の抑止効果・検挙に関しての優位性があることから、平成28年7月に犯罪抑止のためご寄附を受けた防犯カメラを駐車場内に1基設置しました。 引続き、他市の状況などを踏まえ公園入口への監視カメラ設置を検討してまいります。</p>	みどり公園課

平成30年度区長会要望事項

No.	要望内容	回答	担当課
40	<p>桃花台交番の警察官常駐化について《H29年度要望番号47》</p> <p>桃花台地区では各区がそれぞれ住民による防犯パトロールなどで防犯活動に努めているが、犯罪が減らない。桃花台の区域や人口の規模から考えると、現在の交番の体制は充分機能しているとは思えない。緊急で飛び込んででも不在では不安であるため、警察官の常駐化を市から関係部署へ働きかけていただくよう要望する。</p>	<p>市として、桃花台交番の警察官の常駐化について、小牧警察署に働きかけましたところ、下記の回答をいただきました。</p> <p>不在交番の解消と管内パトロール強化とのバランスを図りながら、引き続き、桃花台地区の犯罪情勢などに応じた警察官の適正配置について検討していきます。</p> <p>また、不在交番の解消につきましては、交番相談員の配置、本署に繋がる直通電話の設置、パトカーの急行など代替案を講じ、緊急を要する事件、事故への対応には万全を期しております。</p> <p>市としましても、引き続き小牧警察署に働きかけてまいります。</p>	市民安全課
41	<p>野口、大山地区の安全な災害時避難場所の確保について《H29年度要望番号48》</p> <p>現在、避難場所として指定されているのは、風水害5箇所（光ヶ丘小、光ヶ丘中、野口会館、リサイクルプラザ、光ヶ丘老人憩いの家）、地震等災害時避難場所2箇所（光ヶ丘小、光ヶ丘中）である。</p> <p>風水害時に野口、大山地区の住民が指定避難場所へ避難しようとする場合、いつ氾濫するかわからない危険な大山川を渡らないといけないう状況であり、住民は不安を抱えている。</p> <p>野口、大山地区の住民が、土砂災害や川の増水に不安を抱えずに避難できる避難場所の新設を要望する。</p> <p>また、新設が用地確保や予算面により困難である場合、JA旧大野支店やエコルセンター、温水プールなどの施設内に避難スペースを設けるよう要望する。</p>	<p>野口、大山地区については、大山川北側丘陵地の一部は土砂災害危険箇所、警戒区域に指定されています。この北側丘陵地には小牧岩倉衛生組合エコルセンター、温水プールといった公共施設がありますが、これらの施設へ行くためには警戒区域に指定されている箇所を通らなければならないほか、両施設の北側は危険箇所の指定を受けています。また、JA旧大野支店は民間所有の休止施設であり、ライフラインも停止していることなど運用面において課題も多く、緊急時の避難施設としては適さないことから、周囲に危険箇所の指定が無いリサイクルプラザ、野口会館を風水害時の避難所に指定しています。</p> <p>大山川北側の地区からの避難にあたっては、大山川を渡らなければなりません。消防署東支署に設置してある雨量観測計における降雨情報、気象台発表の警戒情報などを基に的確な時機における避難所開設、避難情報の伝達に努めており、前回と同じ回答ではございますが、避難所を新設する予定はありません。</p> <p>住民の皆様についても、身の安全を第一に考え、危険を感じられる前の早めの避難を心掛けていただきますようお願いいたします。</p>	危機管理課
42	<p>民家防音区域のエアコン設置費等補助について《H29年度要望番号55》</p> <p>民家防音区域の住宅等について現在、エアコンの買い替えが3回目までの補助となっており、4回目以降は全額個人負担となっている。空港が存在する以上、航空騒音は無くなることはないの4回目以降についてもエアコン買い替えに対する補助を検討してもらいたい。</p>	<p>民家防音工事については、空港設置管理者である愛知県が制度を定め、それに基づき実施しているものでありますが、その内容は、国が管理する他の空港の制度内容と同等であると聞いております。</p> <p>民家防音工事の空調機更新等につきましては、平成27年度に空調機の機能回復再々更新工事（3回目）のメニューが拡充されたところでもあります。4回目以降の更新工事についても、継続していただけるよう、市としまして今年度、騒音対策等の周辺対策等について要望書を提出したところであります。</p>	環境対策課